

関西北陸ブロック 春のセミナー2025

概要

日程：2025年6月8日(日) 11:00~17:00
場所：京都大学吉田キャンパス 吉田食堂

参加者

富山大(12)、富県大(12)、福井大(16)、京都大(3)、同志社(54)、立命館(32)、京府大(2)、龍谷大(38)、京都橘(13)、奈良女(26)、奈良教(12)、奈良大(8)、滋賀大(6)、滋県大(13)、近畿大(27)、大経大(27)、阪電通(2)、公立大(4)、大阪大(5)、大教大(23)、和歌山(12)、樟蔭女(4)、関学大(15)、兵県大(7)、大手前(4)
計25会員377名



生協はなにか、活動を行う際にどのようなことに注目、心かげるべきかを学ぶことが出来た。(関学大)

01 全体を通して

開会式・閉会式

実行委員長から、春のセミナーにかけける想いを伝えました。このセミナーを通して、大学生協の価値や可能性を実感し、それを自大学生協で実践してほしいと思っています。この春のセミナーをきっかけに、組合員のために自分たちのできることをみんなで考えました。

02 企画①_1 わくわくの下準備の時間

加賀美先生による特別講演！

今年の春セミはいつもと一味違います！阪南大学の加賀美先生をお招きして、協同の価値や大学生協の可能性について講演していただきました。

講演後は班内で意見交流をし、講演を受けて感じたことや考えたことをアウトプットすることができました。

最後の質疑応答では、加賀美先生と対話する形で参加者の疑問を解消することができました。



周りと共に積極的かつ自主的に活動することが、生協や社会にとって素晴らしいことだということに気づかされた。(和歌山)

03 企画①_2 わくわくの下準備の時間

他大学と交流して“連帯を感じれ”

特別講演の次は、大学生協における連帯の意義や魅力についての提起をしました。これからも積極的に学生委員会同士で学び合い・励まし合いをしていきましょう！

企画①最後のGWでは、自大学生協でしてきた取り組みを班内で紹介し合いました。互いに学び合う中で、多くの刺激を受けることができたはずです！



連帯と聞いて少し堅苦しく感じたが、些細なところから連帯を感じられることを聞き、身近なところから探してみたくなった。(富県大)

04 企画② わくわくを見つける時間

他の会員の取り組みを知ろう！

取り組みごとに10個のグループに分かれて、分科会を行いました。各取り組みの特徴が伝わるように、発表に様々な工夫が施されており、それを見て参加者は、今後の活動に対しての意欲を向上させることができていました。

また、分科会先での感想交流を通して、発表での疑問を解消したり、取り組みに対する理解を深めたりしました。



他の大学の企画や取り組みを聞いて、こんな取り組みもできるのかと、今後の活動に関して大いに学びになりました。
(同志社)

05 企画③ わくわくを具体化する時間

学びを言葉にして今後に生かそう！

企画①・②を通して高まったモチベーションを自大学の他の仲間にも持ち帰るために、個人目標と学生委員全体での目標を作りました。作成した目標は班内で共有し、互いに良いと思うポイントを伝え合いました。

自大学の時間では、持ち帰りに向けてどう動くか、具体的な話し合いもできていました！



自分の目標も明確化できたり、自大学だけでなく、他大学の人達の目標も共有できて良かった。
(龍谷大)

06 当日企画 Better worldの木

京都大学に満開に咲いた桜

当日の展示として、Better worldの木というものを設置しました。参加者ひとりひとりの、こんな世界になってほしいという想いを桜の付箋に貼っていただきました。

みんなでより良い世界を作っていきましょう！



初めてセミナーというものに参加しましたが、とても楽しく有意義な時間を過ごすことが出来ました。
(大教大)

+ α 春のセミナー2025に協力 いただいた方々へ

グループリーダー・分科会発表者のみなさん

春のセミナー2025では、上回生の方を中心に70名ほどのグループリーダーの皆さんにご協力を頂きました。GL集中への参加や当日の班内のファシリテートなど、GLのみなさんがいたからこそ、参加者の学びに繋がったと感じます。

また、企画2の分科会発表では、10個の大学生協の方に発表をしていただきました。発表者の皆さんは、資料の作成やリハーサルなどたくさんの準備をして頂き、ありがとうございました！

つながる元気、ときめきキャンパス。



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

ご質問や[K's NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！
ブロック学生事務局 [吉田 拓馬]
Yoshida.Takuma@univ.coop

